

第1日目 4月17日(土)

11:00	理事会・評議員会	
14:00	開会挨拶	
14:05~17:00	シンポジウム「プリミティヴィズム」再考	
14:05~14:25	基調報告	吉田憲司(民族学)
14:25~14:55	報告1 「プリミティヴィズム」概念の現在(仮題)	大久保恭子(美術史)
14:55~15:05	休憩(10分)	
15:05~15:35	報告2 サリー・プライス再考 —「プリミティヴ・アート」の表象をめぐって	柳沢史明(芸術学)
15:35~16:05	報告3 21世紀のプリミティヴアート : 日本における展示・販売と生活の場からの一考察	緒方しらべ(文化人類学)
16:05~16:15	休憩(10分)	
16:15~16:35	コメント	大村敬一(文化人類学)
16:35~17:00	討議	
17:00~17:15	休憩(15分)	
17:15~17:45	総会	
17:45~18:00	第18回木村重信民族芸術学会賞授賞式	

第2日目 4月18日(日)

10:00~12:35	一般発表	
10:00~10:35	スペイン・メセレイエスの仮面衣装検討	吉村宥希(文化人類学)
10:40~11:15	先住民美術における風景表現の真正性 : クインシー・タホマのモニュメント・パレー	中山龍一(美術)
11:20~11:55	想像力の蝶番 —D・グレーバーにおける対抗的な想像力について—	江上賢一郎(美術)
12:00~12:35	読めない文字を織り込む : 台湾セデック族の布装飾の視覚言語化をめぐって	田本はる菜(民族学)
12:35~13:30	休憩(55分)	
13:30~15:25	一般発表	
13:30~14:05	日本に伝来する二種類の「油滴天目」をめぐって	小林 仁(陶磁)
14:10~14:45	琉球舞踊古典女踊り「柳」と昆劇『牡丹亭』の 動作比較による一考察	小西潤子(音楽) 樋口美和子(舞踊)
14:50~15:25	刹那の楽しさ: 隠岐民謡の現在	佐々木 悠(民族学)
15:25~15:40	休憩(15分)	
15:40~17:35	一般発表	
15:40~16:15	明治・大正の建築界における「東洋芸術」 : 伊東忠太の活動を中心に	モハツラミプール・ザハラ (比較文学比較文化)
16:20~16:55	バルトークの《ピアノ・ソナタ》第3楽章における変奏手法 : 残された民俗音楽的要素とそうでないものをめぐって	木村優希(音楽)
17:00~17:35	南アジアの太鼓文化 —タブラーとジョーリーにみる奏法と太鼓ことばの関係	井上春緒(音楽)
17:35~	閉会の挨拶	
18:00~	オンライン懇親会	